



公開・国際シンポジウム 地球温暖化「世界と日本への影響」  
 ー長期的な気候安定化レベルと影響リスクの見通しー  
 開催のお知らせ

開催の趣旨：

温暖化対策は世界の大きな課題のひとつであり、本年12月に開かれる COP15で2013年以降の国際的対策の枠組みの合意がめざされています。こうした時期に、日本では、2005年から温暖化影響総合予測プロジェクト（環境省地球環境研究総合推進費プロジェクト S-4「温暖化の危険な水準及び温室効果ガス安定化レベル検討のための温暖化影響の総合的評価に関する研究」）が開始され、日本とアジア・太平洋地域に対する温暖化影響と気候安定化レベルについて総合的な研究を行ってまいりました。

そしてこの度、温暖化影響総合予測プロジェクトチームは、茨城大学、独立行政法人国立環境研究所、IR3S（サステナビリティ学連携研究機構）、環境省との共催で、S-4（温暖化影響総合予測プロジェクトチーム）の成果の紹介と、IPCCをはじめとする最新の温暖化影響に関する国際的知見の紹介を行う事を目的とし、広く一般の方も対象として、下記の通り公開・国際シンポジウムを開催します。

記

概要：

- 日時：2009年11月17日（火）13時～16時
- 会場：浜離宮朝日ホール・小ホール（東京都中央区築地5-3-2）

\*日英同時通訳有り

- 参加費：無料
- 参加方法：シンポジウムホームページからお申し込み下さい。
- URL：<http://www.s4-impact.org/>
- 主催：独立行政法人国立環境研究所
- 〈講演者〉

Dr. Kristie L. EBI (IPCC Working Group II Technical Support Unit, Executive Director)

Prof. Marcellinus STIVE (Delft University of Technology, Chair Coastal Engineering)

風間 聡（東北大学大学院工学研究科/准教授）

本田 靖（筑波大学大学院人間総合科学研究科/教授）

脇岡靖明（独立行政法人国立環境研究所 社会環境システム研究領域/主任研究員）

〈総合司会〉

田中信行（独立行政法人森林総合研究所）

〈パネルディスカッション司会進行〉

三村信男（茨城大学地球変動適応科学研究機関/教授・機関長）

問合せ先：S4ワークショップ・シンポジウム事務局  
 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-13-10

恵比寿壺番館601

(株)プライムインターナショナル内

TEL：03-6277-0117, FAX：03-6277-0118

E-mail：s4\_2009@prime-pco.com